

農用地等利用申出書（所有権移転関係）

おうみ富士農業協同組合受理	平成 年 月 日
野洲市役所受理	平成 年 月 日

年 月 日

野洲市長 様

住所 野洲市

氏名

印

農業経営の規模の拡大を図るため、農用地等の所有権の移転を受けたいので、野洲市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想第4の規定により申し出します。

記

1. 所有権の移転を受ける者の農業経営の状況等

所有権の移転を受ける者が現に耕作又は養畜の事業に供している農用地面積 (㎡) (A)	所有権の移転を受ける者の主な経営作目 (B)	所有権の移転を受ける者及び世帯員（構成員）の農業従事及び雇用労働力の状況 (C)				雇用労働力 (年間延日数) (D)	所有権の移転を受ける者の主な家畜の飼養の状況 (E)		所有権の移転を受ける者の主な農機具の所有の状況 (F)	
		所有権の移転を受ける者の農業従事日数	構成員		農業従事者 (うち15歳以上60歳未満の者)		種類	数量	種類	数量
農地			男	人	農業専従者 (人)	人 日				
採草 放牧地			女	人	主として農業に従事する者 (人)					
					従として農業に従事する者 (人)					

2. 所有権の移転を受ける者が現に耕作又は養畜の事業に供している農用地の明細

所在	地番	現況地目	地積 (㎡)	耕作権原の種類 (F)	利用状況 (G)
合 計					

(記載注意) (1) (A) 欄は、2の明細の地積合計欄の数字を記載する。
 (2) (B) 欄は、主たる経営作目を、「水稲」「果樹」「野菜」「養豚」「養鶏」「酪農」「肉用牛」、「施設園芸」等と記載する。
 (3) (C) 欄の「農業専従者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね150日以上の者を、「農業補助者」とは自家農業労働日数がおおむね60日～149日の者をいう。
 (4) (F) 欄の「耕作権原の種類」は、所有権の移転を受ける者の耕作又は養畜の事業を行うことの根拠となる法律上の原因…例えば「所有権」「賃借権」「永小作権」等を記載する。
 (5) (G) 欄の「利用状況」は、当該農用地における主たる栽培作物及び栽培期間を記載する。